第四次日の出町長期総合計画
後期基本計画

【平成27年度～平成31年度】

～みんなでつくろう　日の出町！～

概要版

日の出町イメージキャラクター「ひのでちゃん」

平成27年3月

◆ごあいさつ

日の出町は、町の総合的な振興・発展を目的とした第一次長期総合計画「ひので55作戦」を昭和55年に、第二次長期総合計画「ひので理想郷プラン21」を平成２年に、第三次長期総合計画「新ひので理想郷プラン21」を平成12年に策定し、引き続き、平成22年に第四次長期総合計画基本構想「みんなでつくろう　日の出町！―安心・躍進・自立のまち―」を策定し、５年間にわたる前期基本計画をスタートさせ、総合的・計画的な町政の運営を展開してまいりました。

後期基本計画の策定にあたっては、前期基本計画の進捗等を点検するとともに、町民アンケート調査の実施のほか、私のまちづくりの基本理念である「対話から生まれる心の通う町政の実現」を踏まえ、町民の皆さんと私が直接対話する「町民の皆さんと町の将来を語る会」、町長室の開放事業である「ちょっとひとっぱなし対話コーナー」を開催し、町民ニーズの把握に努めてまいりました。その中で、第四次長期総合計画による町の目指している将来像や基本施策については、このまま推進して良いとのご意見をいただけたものと考えており、後期基本計画につきましては、基本的には前期基本計画を引き継ぐこととしております。

おわりに、「みんなでつくろう　日の出町！」を合言葉に、私の町づくりの基本理念である「対話から生まれる心の通う町政の実現」を踏まえ、町民の皆様、町議会とともに、この町に住んでよかったと言われる日の出町の創造にまい進してまいりますので、ご理解、ご協力とご支援をお願い申し上げます。

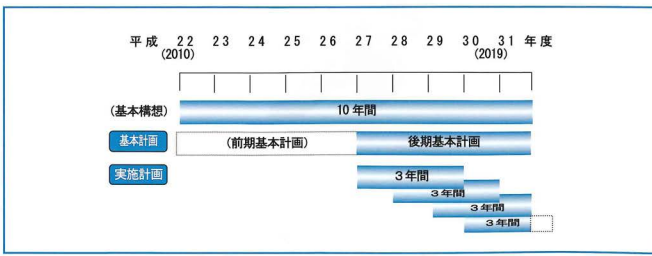
◆第四次日の出町長期総合計画後期基本計画とは

第四次日の出町長期総合計画後期基本計画

「第四次日の出町長期総合計画後期基本計画」は、今後推進する主要施策や具体的な数値による成果指標等を示したものであり、それぞれの施策項目ごとに現状と課題、基本方針、主要施策、目標指標で構成されています。計画期間は、平成27年度から平成31年度までの５年間とします。

実施計画

「実施計画」は、日の出町長期総合計画後期基本計画に示した主要施策に基づき、具体的に実施する事業等を定めたものであり、計画期間は、３年間とし、ローリング方式により別途作成し、毎年度見直しを行います。



Ⅰ．まちの将来像とまちづくりの基本方針

第四次長期総合計画後期基本計画の基本となるまちの将来像とまちづくりの基本方針について第四次長期総合計画基本構想より抜すいして確認すれば以下のとおりです。

◆まちづくりの将来像

「みんなでつくろう　日の出町！
－安心・躍進・自立のまち－」

◆まちづくりの基本目標

施策展開にあたっては次の３項目を基本目標として設定します。

基本目標１　生涯にわたって健康で安心して暮らせるまち　ひので
～“みんなで創る　安心のまち”の実現を目指して～

住民アンケートで、今後のまちづくりの重点方向第１位となった「安全・安心のまち」の実現を目指して、乳幼児からお年寄りまで生涯にわたって安心できる健康・福祉のまちづくり、快適で安全な生活環境づくりを進めます。

基本目標２　交流を基盤に若者もいきいき定住するまち　ひので
～“みんなで創る　躍進のまち”の実現を目指して～

まちの都市基盤・定住基盤の整備と交流資源を活用した産業振興等により若者定住や人口増加を図るため、定住と交流を生み出す生活基盤づくり、豊かで活力に満ちた産業づくりを進めます。

基本目標３　人と文化が輝く　わたしのふるさと　ひので
～“みんなで創る　自立のまち”の実現を目指して～

まちへの愛着と地域連帯感にあふれる本町の特性を大切に想い、合併しないで自立の道を選んだまちづくりの方向を強化するため、人が輝く教育文化のまちづくり、みんなで進める協働のまちづくりを推進します。

Ⅱ．まちづくりの戦略プロジェクト

まちの将来像や基本目標の実現をリードしていくべき戦略プロジェクトを「躍進　ひので！ニュー５大作戦」と呼称して、今後５年間に重点的に取り組む施策として５つの戦略プロジェクトを再設定し、新しいまちづくりを牽引していきます。

戦略プロジェクト１

日本一の福祉の町づくり
－子育て支援策の充実とお年寄りや障がい者にやさしい町づくり－

平成17年６月に「日の出町発の少子化対策―次世代育成プログラム」を発表し、全国に先駆けて実施した各事業によって波及効果が現れ、年少人口の増加傾向がみられます。今後は関係機関の連携強化を基礎にし、地域における子育てネットワークづくりや子育て環境の整備等、ソフト面の充実に向けて積極的に事業展開を図ります。

また、本町は、平成３年６月、高齢者にやさしいまちづくり「日の出福祉村構想」を発表して以来、高齢者対策に力を入れてきましたが、平成20年９月には「日の出町発！長寿化対策～日本一お年寄りにやさしい町づくり宣言」を行い、今後ともお年寄りの将来への不安を和らげるための施策などを重点的に取り組んでいくことを町民の皆さんに約束します。

＜戦略プロジェクトの主要事業＞

①子育て支援推進プロジェクト
- ○子育てをトータルにサポートするこどもセンター活動の充実
- ○「（仮称）ひので森林こども中央公園」の整備計画促進
- ○保育園の待機児童ゼロの維持のため保育所の整備と定員増の推進

②日本一お年寄りにやさしいまちづくり推進プロジェクト
- ○70歳以上の方の医療費の助成
- ○70歳および75歳になられる方の人間ドック受診料の無料化
- ○お年寄り向けの各種スポーツを支援するなど健康管理・健康増進対策の充実
- ○高齢者外出支援バス事業などの既存事業の充実
- ○寝たきり高齢者等支援手当の支給

戦略プロジェクト2

ひので A（安全）・A（安心）大作戦の展開

５年前に実施したアンケート結果に続き今回実施した町民アンケート結果でも「安全・安心のまち」は今後のまちづくりの最重点方向として町民が望む第１位となっています。東日本大震災に加え近年ますます激しくなっている集中豪雨などによる大きな自然災害や子ども・高齢者等を狙った悪質な犯罪などを背景に、本町でも安全で安心して暮らせる地域社会づくりへの要望はますます大きくなっています。

本町では、これまでも家庭や学校、地域社会のそれぞれが連携し、協力し合う体制づくりを進め、様々な対応を図ってきましたが、なお一層、安全で安心な地域づくりのため、次のような施策を重点的に進めます。

＜戦略プロジェクトの主要事業＞

①暮らしの安全・安心推進プロジェクト

○昭和56年以前に建築した住宅の耐震診断への助成
○災害時要援護者への支援体制の充実
○土砂災害による交通途絶の懸念を排除する「梅ヶ谷～肝要間のトンネル」の早期実現

②子どもの安全・安心推進プロジェクト

○安全・安心メールと安全・安心パトロールの実施
○自治会や防犯協会を中心とした防犯パトロールの実施支援
○学校への管理員の配置や警備用機器の配備

③環境を守る太陽光発電普及プロジェクト

○再生可能なエネルギー普及のための町の補助制度の充実

戦略プロジェクト3

豊かな創造性に富んだ児童・生徒を育成するための、教育の充実による人づくり

これまで本町では、次代を担う子どもたちが恵まれた自然環境の中で、「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」を身につけることができるように様々な施策を推進してきました。また、町民大学の充実など、生涯学習・生涯スポーツの面でも振興対策に取り組んできました。その結果、児童・生徒の学習意欲の高まりや確かな学力の定着、町民の学習活動への参加者の増加など、学校教育・文化スポーツの各分野で着実な成果が上がっています。

まちづくりは人づくりから、の考えのもと、これまでの成果を踏まえ、さらに一層教育環境・学習環境の整備に重点的に取り組みます。

＜戦略プロジェクトの主要事業＞

①学校教育環境充実プロジェクト

○学校における「確かな学力の向上」を図るため、「特色ある学校づくり推進事業」などの取り組み支援の充実
○教育相談・支援教育体制の充実
○老朽化した義務教育施設の計画的な整備
○学校、児童・生徒の安全・安心対策の一層の充実

②生涯学習・交流事業推進プロジェクト

○「ひので町民大学」の内容充実など生涯学習機会の拡充
○日の出町民体育祭の充実など生涯スポーツ・健康づくり機会の拡充
○友好町村・新島村との交流事業の推進

戦略プロジェクト4

元気ある活気に満ちた商工観光業と農林業の振興

平成20年に制定された「日の出町商工観光産業の振興に関する基本条例」により、まち、事業者、大型店の設置者、小売業及び経済団体のそれぞれが目指すべき方向性や果たすべき役割が明らかになりました。今後とも、商工会や観光協会等との連携の充実・強化を図るとともに農林業の関係者とも連携を進め、活気に満ちた地域産業、地域経済の振興に向けて積極的に取り組んでいきます。

＜戦略プロジェクトの主要事業＞

①商工観光業振興プロジェクト

○商工会や観光協会等の協議・連携体制の確立
○日の出山荘を中心とした北大久野川流域計画の推進
○平井・川北地区における「（仮称）野鳥の森・こども自然公園」の整備
○温泉センターと肝要の里、さかな園の一体となった活性化の促進
○観光資源のネットワーク化等による入込観光客の増加促進
○「商工振興ひろば」を活用した商工業振興の推進
○林道の多面的な活用によるエコツーリズムの計画的な促進
○伝統や歴史文化の保全対策の推進

②農林業振興プロジェクト

○効率的な農業経営の推進と農地の活用・流動化の促進
○林業生産基盤整備及び多面的な森林整備のための林道整備
○農林業後継者の育成・確保の推進

戦略プロジェクト5

総合文化体育センター並びに野外スポーツ施設の設置推進

多摩都民400 万人のごみを埋め立てるという広域行政に協力し、その結果として谷戸沢処分場跡地及び周辺地区に三多摩都民が共同で利用できる総合的な文化・スポーツ施設を建設するということは、広域行政のさらなる進展の成果といえます。平成25 年開催の東京国体を契機としたサッカー競技場の整備に続き、今後とも全体計画に基づき、施設を計画的に整備していきます。また、新公民館を中核とした文化活動の充実や、2020 年東京オリンピック・パラリンピックを契機とするスポーツ活動の充実に努めます。

<戦略プロジェクトの主要事業>

①総合文化体育センター並びに野外スポーツ施設整備プロジェクト

○施設設置推進協議会による施設整備の全体計画の確立
○総合文化体育センター並びに野外スポーツ施設の整備

②文化・スポーツ活動の充実プロジェクト

○日の出町やまびこホール（新公民館）を拠点とした文化活動の充実
○地域スポーツクラブの設置
○2020年東京オリンピック・パラリンピックに参加する外国サッカーチームの誘致促進

Ⅲ．後期基本計画

1．安心できる健康・福祉のまちづくり

町民の健康寿命の延伸に向けた健康づくり体制・地域医療体制の一層の充実に努めます。また、助け合い支え合う地域づくりを進めながら、まち全体で子育てを応援する体制の整備、高齢者や障がい者の介護・自立支援体制の整備等を図ります。これらによって、だれもが安心できる健康・福祉のまちづくりを進めます。

①健康づくりの総合的推進
- ○食育の推進
- ○糖尿病・メタボリックシンドロームの予防対策の推進
- ○脳卒中の予防対策の推進
- ○がんの予防対策の推進
- ○こころの健康づくりの推進
- ○母子保健事業の推進
- ○地域医療体制の充実
- ○救急医療の充実

②地域福祉の充実
- ○民生・児童委員の地域活動支援の推進
- ○社会福祉協議会活動への支援
- ○低所得者福祉の推進
- ○社会を明るくする運動の推進
- ○福祉意識の高揚

③子育て支援の充実
- ○保育サービスの充実
- ○学童クラブ・児童館活動の充実
- ○こどもセンター活動の充実
- ○子育て家庭への支援サービスの充実
- ○ひとり親家庭への支援の推進

④高齢者支援の充実
- ○在宅サービスの充実
- ○生きがいづくりと社会参加の促進
- ○権利擁護及び認知症対策の推進
- ○地域包括ケアシステム構築への取り組み
- ○介護保険対象サービスの充実
- ○日本一お年寄りにやさしいまちづくりの推進

⑤障がい者支援の充実
- ○関係機関との連携と自立支援の充実
- ○障害福祉サービス及び地域生活支援事業の充実
- ○安全で快適な環境づくりの推進
- ○広報・啓発活動の充実

⑥社会保障等の充実
- ○国民健康保険事業の健全化
- ○国民年金の啓発
- ○後期高齢者医療制度の推進
- ○がん患者への医療助成
- ○医療助成制度の拡充

主要な成果指標

指標名	単位	現状値	目標値（平成31年度）	備考
「医療体制」町民満足度	%	31.1	35.0	町民アンケートより設定
「子育て支援体制」町民満足度	%	40.2	45.0	町民アンケートより設定
「高齢者支援体制」町民満足度	%	40.4	45.0	町民アンケートより設定
「障がい者支援体制」町民満足度	%	32.0	35.0	町民アンケートより設定

2．快適で安全な生活環境づくり

水と緑に包まれた優れた自然環境を誇るまちとして環境・景観の保全と創造に向けた施策の総合的推進、循環型社会の形成に向けた適正な廃棄物処理に努めます。また、防災体制の強化、防犯・交通安全対策の強化など危機管理体制の整備を図ります。これらによって、だれもが住みたくなる快適で安全・安心な生活環境づくりを進めます。

①自然環境の保全と公園・緑地の整備
- ○水質調査の実施
- ○河川の整備
- ○土砂災害の防止
- ○交通環境調査の実施
- ○大気中の環境調査の実施
- ○不法投棄パトロールの強化
- ○低炭素社会づくりの推進
- ○啓発活動の推進
- ○環境負荷の軽減対策の推進
- ○都市公園・緑地の管理
- ○自然公園の整備

②生活環境の充実
- ○下水道施設の維持管理の推進
- ○地震対策の推進
- ○下水道接続率の向上対策の推進
- ○火葬施設の利便性向上

③廃棄物処理とリサイクルの推進
- ○ごみの適正処理
- ○町民、行政、事業者の三者協力による３Ｒの推進
- ○廃棄物処理施設の整備
- ○ごみの戸別収集・有料化の検証
- ○し尿の適正処理

④消防・防災の充実
- ○消防団体制の充実
- ○常備消防・救急体制の充実
- ○住民による初期消火と応急救護体制の普及
- ○防災体制の整備充実
- ○防災情報システムの整備充実
- ○テロ対策等の整備充実
- ○防災備蓄体制の強化充実
- ○個人住宅用防災対策への支援の推進
- ○避難行動要支援者対策の充実
- ○事業継続計画の策定

⑤防犯・交通安全の充実
- ○自主防犯パトロールへの支援
- ○地域ぐるみの防犯体制の強化と街頭防犯カメラの設置推進
- ○子どもを守る体制の強化
- ○ハイテク犯罪被害の防止
- ○安全・安心情報の発信＜防犯＞
- ○交通安全教育の充実
- ○交通安全施設の整備
- ○交通安全協会支部の活動の推進
- ○危険運転による交通事故の防止
- ○安全・安心情報の発信＜交通安全＞

主要な成果指標

指標名	単位	現状値	目標値（平成31年度）	備考
公園や緑に関する満足度	%	29.6	35.0	
「下水道の整備状況」町民満足度	%	67.2	70.0	町民アンケートより設定
ごみの収集・処理についての満足度	%	50.8	60.0	戸別収集による利便性約10%増とした
防災体制町民の満足度	%	36.5	54.5	「どちらともいえない」割合の４割を「満足」に取り込めるよう努めます。

3．定住と交流を生み出す生活基盤づくり

長期的・広域的な視点から、まちの一体的・持続的発展を見据えた計画的な土地利用を推進します。また、これに基づき、定住の基盤となる都市基盤の整備や住宅用地の確保、幹線道路の整備促進、さらには町道及び橋梁の整備、ＪＲ五日市線の利便性の向上、バス交通網やＪＲ駅との結節機能の充実、情報通信基盤の整備充実等に努めます。これらによって、通勤圏の拡充や人・物・情報の交流を生み出す生活基盤づくりを進めます。

①土地の有効利用
- ○地籍調査事業の促進
- ○認証申請及び登記事務の推進
- ○土地利用の方針の確立
- ○台地部の基盤整備の推進
- ○開発指導の推進

②都市・住宅基盤の整備
- ○地区計画にもとづいた街並み形成
- ○土地区画整理事業の推進
- ○耐震化の促進と支援の充実
- ○町営住宅建替え等の推進

③道路・公共交通の充実
- ○都道の整備促進
- ○町道の整備
- ○橋梁の整備
- ○公共交通の利便性の向上

④情報化の推進
- ○公衆無線ＬＡＮ環境の整備
- ○情報セキュリティ対策の推進

主要な成果指標

指標名	単位	現状値	目標値（平成31年度）	備考
「土地利用の状況」町民満足度	%	18.1	23.0	町民アンケートより設定
「住宅施策の状況」町民満足度	%	22.6	27.0	町民アンケートより設定
「鉄道駅や高速道路ＩＣへのアクセス状況」町民満足度	%	42.6	50.0	町民アンケートより設定
「町運行の町内循環バスの状況」町民満足度	%	25.0	35.0	町民アンケートより設定
「情報環境」町民満足度	%	23.5	30.0	町民アンケートより設定

4．豊かで活力に満ちた産業づくり

担い手の育成・確保や生産基盤の一層の充実をはじめ、環境の変化を踏まえた多様な農林業支援施策を推進します。また、地域の特性を生かした観光・交流機能の強化とこれと連動して取り組む地域商工業の振興等による産業振興・雇用対策の充実を図ります。これらによって、町民のいきいきとした生活を支える豊かで活力に満ちた地域基盤づくりを進めます。

①農林業の振興
- ○農業の振興
- ○農業者の育成
- ○農地の保全と確保
- ○農業による生活環境の保全
- ○農業施設等の継続的な改修
- ○林業実施体制の育成強化
- ○林業生産基盤整備の推進
- ○多面的な森林整備の推進
- ○地元産材の普及利用拡大

②商・鉱工業の振興と雇用の促進
- ○商工会との連携と活動支援
- ○町外消費者の町内への誘導並びに消費者への支援
- ○消費者行政の推進
- ○中小企業振興資金制度の充実
- ○首都圏西部地域産業活性化協議会への参加と企業間ネットワークの充実
- ○鉱業認可権限の移譲への対応
- ○雇用の促進

③観光の振興
- ○観光商品づくりと観光ルートづくりの促進
- ○イベント戦略の構築と推進
- ○人材育成への取り組み
- ○イメージ戦略の構築と推進
- ○推進体制の確立

主要な成果指標

指標名	単位	現状値	目標値（平成31年度）	備考
商店数	商店数	248	258	商工会資料から
商工者事業者数（総数）	件	615	625	商工会資料から
「観光振興の状況」町民満足度	%	10.0	15.0	町民アンケートより設定

5．人が輝く教育・文化のまちづくり

子どもたちの「生きる力」の育成や「確かな学力の向上」を目指して特色ある教育活動の推進や学校教育環境の一層の充実を図ります。また、谷戸沢処分場跡地及び周辺地区に文化スポーツ拠点施設を整備し、すべての町民が学び続け、自己を高めていくことができる生涯学習社会の形成、住民主導のスポーツ・文化・交流活動の促進、有形・無形の貴重な文化財の保存とまちづくりへの一層の活用を図ります。これらによって、新たな時代を担う人材の育成と生涯にわたる学習・文化・スポーツのまちづくりを進めます。

①学校教育の充実
- ○「確かな学力」「健やかな体」を育む教育の推進
- ○「豊かな心」を育む教育の推進
- ○教育相談・支援教育体制の充実
- ○児童・生徒の安全・安心対策の充実
- ○学校施設の整備
- ○食育の推進と学校給食センター施設の整備

②生涯学習社会の形成
- ○生涯学習推進体制の充実
- ○新公民館を拠点とした文化活動の充実
- ○生涯学習の普及啓発と学習活動の充実
- ○文化芸術活動の推進
- ○「日の出町子ども読書活動推進計画」の推進
- ○本の宅配、録音テープ図書の貸し出し業務の推進
- ○読書活動の推進
- ○図書館の貸し出し体制の充実
- ○図書館資料管理システムの充実

③スポーツの振興
- ○スポーツ施設の充実
- ○スポーツ団体・指導者の育成と地域スポーツ体制の確立
- ○スポーツ交流事業の推進
- ○2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた体制づくり

④地域伝統文化・遺産の保護・継承・活用
- ○文化財の保護・継承方針の確立
- ○文化遺産の保護・保存の推進
- ○郷土の歴史と生活文化に親しむ活動の推進

⑤青少年の健全育成
- ○青少年問題協議会の推進
- ○「オアシス運動」の推進
- ○親子で体験できる事業の継続
- ○青少年健全育成会事業の強化
- ○放課後子ども教室の継続

⑥地域間交流の推進
- ○交流推進体制の確立
- ○国際化の推進

主要な成果指標

指標名	単位	現状値	目標値（平成31年度）	備考
「学校教育環境」町民満足度	%	24.8	30.0	町民アンケートより設定
「生涯学習環境」町民満足度	%	17.4	23.0	町民アンケートより設定
「スポーツ環境」町民満足度	%	16.9	22.0	町民アンケートより設定
「文化財や伝統文化の保存継承」町民満足度	%	13.7	20.0	町民アンケートより設定
「青少年の健全育成環境」町民満足度	%	20.0	25.0	町民アンケートより設定

6．みんなで進める協働のまちづくり

人権対策や男女共同参画の推進、助け合い支え合いながら地域を共につくる地域コミュニティ・ＮＰＯの育成、新たなまちづくりの仕組みとしての町民と行政との協働体制の確立を進めます。また、行財政運営のあり方を常に点検・評価しながら、町民の目線を重視した行財政改革を強力に推進します。これらによって、多様な主体が一体となって取り組む自立したまちづくりを進めます。

①人権対策・男女共同参画の推進
- ○人権啓発活動の推進
- ○人権相談・擁護体制の充実
- ○男女共同参画の推進
- ○平和に対する啓発活動の推進

②地域コミュニティ・NPO活動等の充実
- ○自治会館等の計画的な整備
- ○自治会加入促進対策の推進
- ○新しい時代のコミュニティづくりの推進
- ○ボランティア活動・ＮＰＯ活動の促進支援
- ○各活動主体間のネットワークと連携促進の支援

③協働のまちづくりの推進
- ○多様な分野における町民及び民間の参画・協働の促進
- ○読みやすく魅力的な広報紙づくりの推進
- ○ホームページのポータルサイト化の推進
- ○新たな協働参画者の開拓

④自立した自治体経営の推進
- ○組織機構改革の推進・定員の適正化
- ○行政手続きの透明化・民間活力の活用
- ○施策・事業のＰＤＣＡサイクルの構築と長期総合計画の進捗管理
- ○行政改革の推進
- ○町のイメージアップ戦略の推進
- ○社会保障・税番号制度の活用
- ○広域行政の推進と多様な広域連携の推進
- ○公共施設の維持管理及び計画的な修繕・改修
- ○職員の人材育成等の推進
- ○安定的な財源確保
- ○公会計制度（財務４表）の充実と各種財政指標を活用した効率的な財政運営の確立
- ○適正・公平な賦課徴収
- ○積立基金の適正な管理・運用の推進

主要な成果指標

指標名	単位	現状値	目標値（平成31年度）	備考
「人権尊重のまちづくりの状況」町民満足度	%	14.6	20.0	町民アンケートより設定
「男女共同参画の状況」町民満足度	%	14.6	20.0	町民アンケートより設定
「コミュニティ活動の状況」町民満足度	%	25.7	30.0	町民アンケートより設定
「町民参画・協働の状況」町民満足度	%	19.1	25.0	町民アンケートより設定